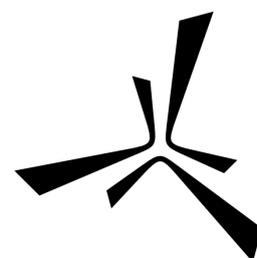


2025 年 10 月入学
広島市立大学大学院
平和学研究科博士前期課程
学生募集要項

外国人留学生特別入試

本学所定様式（別途ダウンロードしてください）

- ・ 入学志願票
- ・ 履歴票
- ・ 推薦書 1， 推薦書 2



Hiroshima City University

発行：2025 年 4 月

1 アドミッション・ポリシー

広島市立大学は、豊かな感性と真理探究への情熱を持ち、多様な文化と価値観を尊び、平和を希求する人材を育成します。さらに、幅広い知識と確かな専門性を有し、高い倫理観を持って広く社会に貢献できる人材を育成します。

この目標とする人材を育成するため、次のような人の入学を求めています。

- ・ 人間性豊かで、向学心の旺盛な人
- ・ 知的好奇心と探究心を持ち、知の創造と活用に意欲のある人
- ・ 世界平和と地域・国際社会の発展に積極的に貢献したい人

平和学研究科では、次のような人の入学を求めています。

- ・ 国際紛争やグローバル問題などの様々な事象に関して、その背景や要因を追求し、客観的かつ科学的に分析できる人
- ・ 職業経験を有する社会人においては、平和、人権、及び民主主義に強い関心を持ち、平和創造及び平和維持に関する自らの知識や経験を学問的に捉え直し深めた上で、さらに強く発信したい、今後の仕事に活かしたいという意欲と熱意を有している人
- ・ 平和を創造し維持するためにどのような制度と規範が必要かを自ら考え、研究し、考案したアイデアを国内外に向けて平和創造の視点から発信したいという意欲と熱意を有している人

2 授与する学位の種類

平和学研究科博士前期課程では、「修士（平和学）」の学位を授与します。

※ 英語で学位が取得できます。英語版の学生募集要項を別途公表しています。

3 募集人員

平和学専攻 10名

※ 募集人員10名は、一般入試、社会人特別入試および外国人留学生特別入試の合計数です。

4 出願資格

①と②両方の要件を満たす者とします。

① 次の各号 すべて に該当する者

ア 日本の国籍を有しない者で、日本に居住していない者

イ 大学院入学後に、「出入国管理法及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を取得できる見込みである者

② 次の各号の いずれか に該当する者（2025年9月30日までに該当する見込みの者を含む）

ア 外国において学校教育における16年の課程を修了した者〔※〕

イ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者

ウ 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2025年9月30日で22歳に達している者

〔※〕本学では、中華人民共和国の「高等教育自学考试」は学校教育における 16 年の課程に含めません。出願資格②-ウにより、必ず「**5 事前審査**」で認定を受けてください。

5 事前審査

2 ページ「**4 出願資格**」の②-ウにより出願しようとする者は、出願資格認定のため事前審査を行います。該当の志願者は、必ず本学アドミッションセンターへ申し出たうえ、下記の〔事前審査書類〕を提出してください。必ず提出期限までに到着するよう 4 ページ「**6 出願手続**」の「(4) 出願先および出願・受験に関する問い合わせ先」の住所に郵送してください。

審査結果は出願期間までに本人宛に通知します。

※ 郵送には Express Mail Service (EMS) や DHL 等の追跡サービスの利用を推奨します。

〔事前審査書類〕

ア 事前審査申請書（本学所定の様式）

イ 履歴書（本学所定の様式）

ウ 研究等業績書

使用言語は日本語または英語とし、A4 判用紙、横書きで、日本語は 2,000 字以内、英語は 1,300 words 以内とします。

エ 4 ページ「**6 出願手続**」の「(5) 出願書類等」のうち、④から⑥の書類（④については最終学歴のもの）

オ 最終学歴の後に取得した学力、資格、検定等の証明書の写し（該当するものがある場合）

（注1）本学所定の様式は申し出により交付します。

（注2）提出書類のうち、日本語または英語以外の外国語で作成されたものには、必ず日本語または英語の翻訳を添付してください。

〔提出期限〕 2025 年 4 月 17 日（木）午後 5 時まで（必着、日本時間）

6 出願手続

(1) 事前相談

志願者は、9 ページの「平和学研究科（博士前期課程）教員一覧」または本学ウェブサイト等を参照して、指導希望教員、その教員の研究分野を選択し、**出願前に、本学アドミッションセンターを通じて、指導希望教員と事前相談を必ず行ってください。**事前相談を行っていない場合は、出願書類を受け付けません。

事前相談を行うためには、タイトルを「平和学研究科 外国人留学生特別入試事前相談」として、本文に**志願者氏名、指導希望教員**を明記し、4 ページ「(5) 出願書類等」の② 履歴票および⑥ 研究計画書のデータを添付の上、下記期限までに E-mail を本学アドミッションセンター（nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp）宛に送信してください。

〔事前相談受付期限〕 2025 年 4 月 24 日（木）

期限後に事前相談を希望される場合は、アドミッションセンターへご相談ください。

(2) 出願期間

2025 年 5 月 8 日（木）から 5 月 20 日（火）午後 5 時まで（必着、日本時間）

(3) 出願方法

指導希望教員との事前相談の後、出願書類を一括して封筒に入れ、**必ず出願期間内に到着するよう郵送してください。出願期間を過ぎて到着したものは受理できません。**

※ 郵送には Express Mail Service (EMS) や DHL 等の追跡サービスの利用を推奨します。

(4) 出願先および出願・受験に関する問い合わせ先

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号

広島市立大学アドミッションセンター

電話 +81-82-830-1503

E-mail nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp

(5) 出願書類等

出願に必要な書類等		作成方法等
①	入学志願票	本学所定の様式に必要事項を記入してください。記入にあたっては、欄外に記載した「 記入上の注意 」をよく読んでください。 写真は出願前3か月以内に撮影した縦4cm×横3cm、上半身、無帽、正面向き、背景なしのものを該当場所へのり付けしてください。(裏面に氏名、生年月日を記入) ※ 提出された写真は、入学後の学生証及び本学の教務システムで博士前期課程修了まで使用します。
②	履歴票	本学所定の様式に必要事項を記入してください。記入にあたっては、欄外に記載した「 記入上の注意 」をよく読んでください。
③	入学検定料	入学検定料は 30,000円 です。 支払方法の詳細については、期限までに「(4) 出願先および出願・受験に関する問い合わせ先」にE-mailで問い合わせてください。 【支払手続問い合わせ期限】2025年5月14日(水)(日本時間) 支払手続後、本学への振込が完了するまでに日数(最短で3営業日程度)がかかりますので、 支払手続は2025年5月15日(木)までに完了 されることを推奨します。 【本学への振込完了期限】2025年5月20日(火)午後5時(日本時間) ※ 入学検定料についての提出書類はありません。
④	成績証明書	在籍または出身大学の学長または学部長が作成した 原本(コピー不可) を提出してください。
⑤	卒業(見込)証明書	在籍または出身大学の学長または学部長が作成した 原本(コピー不可) を提出してください。 なお、外国の大学等を修了した者で、卒業証明書と別個の学位証明書があれば、その原本(コピー不可)も併せて提出してください。 ※ ④ 成績証明書に卒業(見込)年月日が記載されている場合は、学位証明書のみでも可とします。
		【中国の高等教育機関を卒業した者は以下の2点を提出してください】 <ul style="list-style-type: none">・ 卒業証明書・ 中国高等教育学生信息网 (https://www.chsi.com.cn/xlcx/) で卒業証書の認証を行い、認証画面を印刷したもの(教育部学歴証書電子注册備案表)
⑥	研究計画書 (同じものを4部)	本研究科入学後に行いたい研究計画について、研究課題、着想に至った経緯、具体的に明らかにしたい事柄や研究方法、研究課題の学術的もしくは社会的意義について、まとめてください。 使用言語は日本語または英語とし、A4判用紙、横書きで、日本語は4,000字程度、英語は2,700 words程度とします。 参考となる資料(卒業論文など)があれば、併せて提出してください。

出願に必要な書類等		作成方法等
⑦	日本語または英語能力を測定した検定試験の成績証明書 【日本語または英語で学位を取得した者は提出不要】	以下の検定試験のうち、 いずれか1つの原本とそのコピー1枚 を提出してください。出願締切日からさかのぼって 過去2年以内に受験したもの に限り A) 日本語能力試験 (JLPT) または日本留学試験 (EJU) の成績証明書 (点数が記載されたもの) B) TOEFL® (PBT または iBT) のスコアレポートまたは IELTS™ (Academic Module) の成績証明書 原本は試験終了後、返却します。
⑧	志望理由書 (同じものを 4部)	本研究科に入学を希望する理由について、具体的に書いてください。また、本研究科における研究成果を、将来どのように生かしていくかについての展望にも触れてください。 使用言語は日本語または英語とし、A4判用紙、横書きで、日本語は1,000字程度、英語は600 words程度とします。
⑨	推薦書 (2種類)	A) 所属大学の学部長または研究科長が作成したもの1通。ただし、既卒の者については、所属機関の長の推薦書とする。(本学所定の様式[推薦書1]) B) 志願者の研究指導者によるもの1通。志願者との関係および志願者を推薦する理由について記したもの。(本学所定の様式[推薦書2]) A, Bともに、使用言語は日本語または英語とします。

(注1) ①, ②, ⑨の本学所定様式は、**2025年10月入学平和学研究科博士前期課程用**を本学ウェブサイトからダウンロードしてください。

(注2) ④, ⑤, ⑦の書類のうち、日本語または英語以外の外国語で書かれたものには、**必ず日本語または英語の翻訳を添付してください。**

(注3) 作成方法の指示どおりに作成されていない書類がある場合(記入漏れ、翻訳の未添付等)は、出願を受理しない場合があります。

(注4) 3ページ「**5 事前審査**」の該当者で、すでに④から⑥の書類を提出済の者は、再度提出する必要はありません。

(注5) 改姓(名)前の証明書を使用する場合の提出書類について、志願票の氏名と異なる旧姓(名)の記載された証明書も使用できます。その場合は、改姓(名)の日付と新旧姓(名)を志願者本人が記入した文書(様式は任意)を添付してください。

(注6) 出願書類の作成・提出に当たっては、自らの責任において、十分に考えたものを提出してください。

(6) 出願上の注意事項

- ① 必要な書類がすべてそろっていない場合は受理できませんので、出願の際には十分確認してください。
- ② 出願書類受理後は、出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、速やかに本学アドミッションセンターまで連絡してください。
- ③ **一度受理した出願書類および入学検定料は返還しません。**
- ④ 入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実の発生や発見があった場合には、入学を取り消すことがあります。

(7) 受験番号の通知

出願締切後、入学志願票に記載のE-mailアドレス宛に受験番号を通知します。2025年6月6日(金)までに通知が届かない場合は、本学アドミッションセンターまでお問い合わせください。

⑧ 入学検定料の返還

既納の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- ① 検定料を納入したが、出願しなかった場合
- ② 検定料を誤って二重に納入した場合または誤って所定の金額より多く納入した場合
- ③ 出願書類等を提出したが、出願が受理されなかった場合

〔返還請求の方法〕

①または②に該当した場合は、出願先に連絡してください。「検定料返還申請書」をE-mailで送付しますので、必要事項を記入の上、出願先の住所あてに郵送してください。

③の場合は、出願書類等の返却の際に「検定料返還申請書」を同封しますので、必要事項を記入の上、出願先の住所あてに郵送してください。

〔申請期限〕 2025年8月29日（金）午後5時まで（必着、日本時間）

7 修学上の配慮を希望する場合

障害のある等の理由で修学上の配慮を希望する場合は、**2025年4月17日（木）までに**本学アドミッションセンターにお申し出ください。申請書の様式をお送りしますので、申請書等を下記申請期限までに本学アドミッションセンターに提出してください。

〔申請書記載内容〕

- ア 志願者の氏名、性別、住所、連絡先電話番号
- イ 入試区分、志望研究科等
- ウ 障害等の種類・程度（医師の診断書または障害者手帳（写）を添付してください。）
- エ 修学上の配慮を希望する事項
- オ 出身大学での授業等における配慮事項
- カ 日常生活の状況

※ 申請書に記載された個人情報は、修学上の配慮内容を検討するために利用します。合格者決定に利用することはありません。

〔提出期限〕 2025年4月24日（木）午後5時まで（必着、日本時間）

8 個人情報の取扱い

- ① 出願書類等に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別その他）は、入学者選抜、合格通知、入学手続、調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）および奨学金等の案内を行うために利用します。

また、入学者についての同情報は、教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請、授業料免除申請等）の業務を行うために利用します。

- ② 上記業務の一部は、個人情報について適正な管理のための必要な措置を講じた上で、外部の業者に委託する場合があります。

9 入学者選抜方法

(1) 学力検査の内容等

試験科目	学力検査の内容および評価基準
書類審査	【内容】日本語または英語能力の検定試験結果および研究計画書、志望理由書等の提出書類を審査します。 【評価方法】研究意欲や研究能力を3段階で評価します。

※ 必要に応じてオンライン面談を実施することがあります。この場合、日時は受験者と調整します。ただし、評価の対象ではありません。

(2) 合否判定

書類審査の成績により行います。

10 合格者発表

2025年6月24日（火）正午（日本時間）

合格者には合格通知書を送付します。

また、本学ウェブサイトでも合格者の受験番号を掲載しますが、参考情報ですので、合格者に送付する合格通知書で正式に確認してください。

なお、電話、E-mail、郵便等による問い合わせには応じません。

11 入学手続

(1) 入学手続期間

2025年6月26日（木）から7月10日（木）午後5時まで（必着、日本時間）

(2) 入学手続方法

- ① 入学手続に必要な書類は、合格通知書と併せて直接本人に送付します。
- ② 入学手続は、提出書類を一括して封筒に入れ、**必ず入学手続期間内に到着するように郵送してください。**
※ 郵送にはExpress Mail Service (EMS) や DHL 等の追跡サービスの利用を推奨します。
- ③ 入学手続を完了した者には、入学手続期間終了後に、入学許可書を送付します。

(3) 入学手続上の注意

- ① 期間内に手続を行わなかった者については、入学を辞退したものとして取り扱います。
- ② 必要な書類がすべてそろっていない場合には受理できませんので、書類の提出の際には、十分確認してください。
- ③ 一度受理した入学手続書類および入学料は返還しません。
- ④ 卒業見込で出願した者は、卒業後、速やかに卒業証明書を提出しなければなりません。入学日前日までに卒業できなかった場合は、入学を取り消します。

12 納付金等

(1) 入学手続までに納付するもの

納付金	金額
入 学 料	423,000 円

(2) 入学後に納付するもの

納付金	金額	納付時期
後援会費	20,000 円	10 月末まで
授 業 料 (年額 535,800 円)	267,900 円	4 月末まで
	267,900 円	10 月末まで

(注1) 後援会費には、学生教育研究災害傷害保険料・学生教育研究賠償責任保険料が含まれています。
詳細は入学後に案内します。

(注2) 授業料は、2025 年 4 月現在の金額です。改定を行った場合には、改定時から新授業料を適用します。

(3) 奨学金

在留資格が「留学」の者は、地方公共団体、留学生支援団体等の奨学金制度に応募できます。

(4) 入学料の減免

入学前 1 年以内において、学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡した場合または入学する者もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合で、入学料の納付が著しく困難な場合には、入学料が減免される場合がありますので、ご相談ください。

(5) 授業料の減免

留学生を対象とした授業料の減免制度があります。入学後にご相談ください。

13 社会人を対象とした入学料・授業料の免除の制度について

(1) 対象者

平和創造および平和維持のための活動を行う機関または団体（国，地方自治体，国際機関および報道機関等）に職員またはこれに準ずる者として在職している者で，平和学研究科において学修することにより，これらの機関等における平和創造および平和維持のための活動が一層充実したものとなることが十分期待できる者。

(2) 免除する教育費

入学料および授業料

(3) 対象者の決定

申請書および所属機関の推薦書を基に選考します。

詳細は，入学試験合格者へ入学手続に必要な書類を送付する際にお知らせします。

平和学研究科（博士前期課程）教員一覧

（職位ごとに50音順）

教員		担当授業科目	研究分野
教授	ウメハラ トシヤ 梅原 季哉	軍縮・平和規範と国際政治, 戦争と平和のメディア論	国際関係論, 安全保障と軍縮・非核規範, 戦争・平和のメディア論
教授	オオシバ リョウ 大芝 亮 *	グローバル・ガヴァナンス論	国際関係論 (グローバル・ガヴァナンス論)
教授	オキムラ タダシ 沖村 理史	平和構築と国際社会, 国連論, 国際環境論	国際関係論, 国際制度研究, 国際連合研究
教授	カワカミ アキヒロ 河上 暁弘	日本国憲法と平和主義, 地方自治と平和	憲法学, 地方自治論, 人権論
教授	サトウ シロウ 佐藤 史郎	ヒロシマと核の時代, 平和政策論	国際関係論, 安全保障論, 平和学
教授	ナガイ ヒトシ 永井 均	戦争裁判と国際刑事裁判, 日本の近現代史	日本近現代史, 日本・フィリピン関係史
准教授	カトウ ミホコ 加藤 美保子	現代ロシアの政治と外交, 地域機構と平和・安全保障	ロシア外交, ユーラシア国際関係
准教授	シジョウ チエ 四條 知恵	被爆の記憶, 現代社会と平和	歴史社会学, 原爆の記憶と表象
准教授	ジョ ケンブン 徐 顕芬	現代中国の政治と外交	日中関係史, 国際協力論, 東アジア国際関係論
准教授	ソン ヒョンジン 孫 賢鎮	韓国・北朝鮮外交と核問題	国際法, 朝鮮半島の国際関係, 北朝鮮の諸問題
准教授	タケモト マキコ 竹本 真希子	平和思想と平和運動, 反核運動史	ドイツ近現代史, 平和思想・平和運動史
講師	オオシタ ショウ 大下 隼	現代国際法と平和, 国際組織と国際制度	国際法, 軍縮・不拡散法及び安全 保障輸出管理
講師	モリウエ ショウタ 森上 翔太	日本の非核政策, 広島復興の歴史	広島復興史, 平和行政

備考1 授業科目は2025年4月現在のものです。

2 「*」印がある教員は、2026年3月末で退職予定ですので、志望にあたり留意してください。